

2025 年度 近畿ブロック臨床心理士会被害者・被災者支援合同研修会

『近畿地方における大規模災害に備えて』

～起きるかもしれないではなく、起きると考えて～

各府県や近畿ブロックの連携や協働について一緒に考えましょう

2025年
11月2日(日)

10：00 ～ 16：30（受付開始 9：30）

会 場：大阪府立男女共同参画・青少年センター
（ドーンセンター）5F 特別会議室

参加資格：近畿ブロックの臨床心理士会員
（大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山、滋賀）

参加費：3000 円（当日、受付にてお支払いください）

定 員：80 名（先着順）

申込方法：10月1日から10月31日まで下記の URL、または右の二次元コードよりアクセスし、
申し込みフォームに必要事項を記入の上、ご送信ください。
<https://forms.gle/zLF73qkgtfhAhQi5A>



お問い合わせはメールにてお願いいたします。 kinki.jws2025@gmail.com

共 催：大阪府臨床心理士会 京都府臨床心理士会 兵庫県臨床心理士会
奈良県臨床心理士会 和歌山県臨床心理士会 滋賀県臨床心理士会

2025 年度 近畿ブロック臨床心理士会被害者・被災者支援合同研修会

近畿ブロックの中で災害支援の取り組みにおいて、各府県で差があるという現状の中、“自分たちの所属する臨床心理士会の災害支援体制を知らない”、“近畿でどのように連携するのか分からない”という会員がいるということから、自府県の災害支援について考え、近畿のつながりを感じられる場にすることをポイントにする。

また、被害者・災害支援領域の近畿ブロック臨床心理士会として、近畿各府県の体制構築や見直しの手がかり、今後の近畿ブロックの連携や協働について考える機会とする。

<研修内容>

10:00～10:05 開会の挨拶(主催代表者)

10:05～11:05 基調講演Ⅰ

『災害時の心理支援の動向とチームで進める緊急支援』中垣真通先生(子どもの虹情報研修センター)

※支援経験を基にした組織的な支援体制の作り方やICT活用

11:10～12:10 基調講演Ⅱ

『愛知県内の連携・中部ブロック内の連携について』

今村友木子先生(金城学院大学)

※愛知県内、中部ブロックの連携構築について

12:10～13:10 休憩

13:10～14:35 グループワークⅠ:各府県の災害支援について考えよう

14:35～14:45 休憩

14:45～16:20 グループワークⅡ:近畿の連携について考えよう

16:20～16:30 開会の挨拶(主催代表者、次回主催代表者)

<会場までのアクセス>

- ・京阪「天満橋」駅、Osaka Metro(旧大阪市営地下鉄)谷町線「天満橋」駅
①番出入口から東へ約350m。
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅下車。
②号出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。
- ・大阪シティバス「京阪東口」からすぐ。

研修ポイントについて:本研修会は(財)日本臨床心理士資格認定協会の定める教育研修規定に基づく研修会として申請予定です。

